

6月補正予算 一般会計 30億6,890万円

主な事業

幹線道路等および農林水産業等基盤整備	5億9,277万円
公的資金補償金免除繰上償還	4億1,870万円
緊急地域経済対策(一般土地改良、舗装補修)	3億1,600万円
第2次小中学校校舎耐震化	4,569万円
都市ブランド推進	3,822万円
東日本大震災支援	3,791万円
城山公園オータムフェスティバル	3,600万円
災害用備蓄物資整備	3,400万円
木造住宅耐震改修等補助	2,533万円
鹿島賑わい活性化	1,862万円
小中学校AED設置	1,592万円
避難標識整備	350万円

地域の活性化や被災地を支援

6月補正予算が定例市議会で決まり、補正額は一般会計で30億6890万円、一般会計累計1751億7890万円(前年同期比6.52%増)となりました。東日本大震災の被災者を元気づけるため、被災地支援のほか、本市の魅力向上や地域活性化などに取り組みます。



風早レトロタウン構想の中核エリアとなる鹿島

市民生活の安全・安心

児童・生徒の生命と災害時に避難する地域住民の安全を守るため、小中学校校舎の耐震改修を推進します。また各小中学校に設置するAEDを1台から3台に増設します。

都市ブランドの推進

本市のイメージや地域資源の調査分析による「都市ブランド戦略ビジョン」を策定し、首都圏から本市の多彩な魅力や価値を全国へ情報発信します。

鹿島の再生・活性化

風早レトロタウン構想の中核エリアである鹿島の活性化のため、渡船料金値下げなどの社会実験を行うほか、景観整備や地域主体のにぎわい創出の取り組みを支援します。

お問い合わせは、財政課
☎9486350・FAX934180
3へ

市議会 議長に寺井氏、副議長に丹生谷氏

6月市議会で議長副議長の改選が行われ、7月1日、第94代議長に寺井克之氏(松山維新の会)、第95代副議長に丹生谷利和氏(公明党)が選任されました。

栄誉ある松山市議会議長、副議長に就任し、誠に身に余る光栄であるとともに、その

責任の重大さを痛感していま



寺井 克之 議長



丹生谷 利和 副議長

本市は、「一人でも多くの人を笑顔に全国に誇れる、わがまち松山」の実現を目指し、市民の皆さんが主役のまちづくりを推進しています。市議会としても、市民の皆さんの声一つ一つを大切に、市政に最大限生かすとともに、議会改革を推し進めながら公正かつ円滑な議会運営に、誠心誠意努めますので、ご支援、ご協力をお願いします。

議長・副議長の略歴

【寺井克之議長】平成10年から市議会議員4期連続当選。その間、文教消防委員会副委員長、建設企業委員会副委員長、産業経済委員会委員長、農業委員、第92代副議長、文教消防委員会委員長、地域主権検討特別委員会委員長などを歴任。56歳。現住所は吉藤五丁目。

【丹生谷利和副議長】

平成10年から市議会議員4期連続当選。その間、市民福祉委員会副委員長、総務企画委員会委員長、農業委員、監査委員などを歴任。60歳。現住所は星岡二丁目。

お問い合わせは、(議)総務課 ☎9486678・FAX9211110へ

稲葉副市長が再任

6月定例市議会で副市長の稲葉輝二氏の再任が決まりました。任期は、平成23年6月19日〜平成27年6月18日。



稲葉 輝二 副市長

稲葉副市長略歴

昭和35年市役所入所。財政課長、総務部長、収入役などを経て平成11年6月に助役(当時)就任。4期目。74歳。現住所は古川南三丁目。

雄郡地区



6月2日開催・雄郡小体育館・参加者107人



地区の課題を市長と話す雄郡地区の住民

住民の声

- ・石手川公園に植えている木にネームプレートをつけて、公園利用者が木の名前を分かるようにしてほしい。
- ・石手川公園の木が弱っていると思うので、倒れないように対応してほしい。
- ・石手川公園のテニスコート沿いに自転車があふれているため、利用者用駐輪場を広くできないか。

地区のシンボル「子規の歩いた道」

雄郡地区は、人口3万1319人、世帯数1万5056戸(7月1日現在)と市内で2番目に人口が多い地区です。戦前のどかな田園地帯は、今では住宅やマンションの増加、大型商業施設の進出など、建築物が建ち並ぶまちに変ぼうしました。しかし古くから残る地区のシンボル「子規の歩いた道」は、区内の文化や風習は、住民によって今も脈々と守り受け継がれています。地区のシンボルは地区内に点在する正岡子規の句碑を結んだルート「子規の歩いた道」で、子規が雄郡地区を散策中に詠んだ句を挙げます。雄郡神社境内には「御所柿に小栗祭の用意かな」「うぶすなに幟立てたり稲の花」の句碑が残ります。なお当神社の神様は俗におたふくさんと呼ばれ、3月の「お福まつり」には多くの人出でにぎわいます。興聖寺には、忠臣蔵で有名な赤穂義士の墓が残っています。吉良邸討ち入り後、江戸の松山藩預かりの際に切腹した赤穂義士2人の介錯人が遺髪を持ち帰ったと伝えら

「誇れる」地域の宝 雄郡編



木々に囲まれた雄郡神社(写真右に子規の句碑が建つ)

れ、今日まで祭られています。毎年12月14日には町内会で「義士まつり」を行い、当日振る舞われる討ち入りそばは有名です。このほかにも、正宗寺にある子規堂や竹原町・針田町に伝わる獅子舞など、誇れる地域の宝が数多く残っています。



今ではビルや商業施設に囲まれた雄郡地区

・公民館本館が老朽化している。誰もが安全で便利に使える施設にならないか。
・たばこのポイ捨てがまだ多いと思いますが対応できないか。
※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します

次回開催(募集終了)

第9回 石井地区
【日時】8月5日(金)19時〜20時30分
【場所】石井公民館(居相一丁目)

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎9486383・FAX9343157へ